

>>>> 提案公募型研究事業に3テーマ採択 <<<<<

平成23年度の提案公募型研究事業に新たに3件採択されました。

【JST研究成果最適展開支援プログラム  
A-STEP探索タイプ】

①静電気放電発生箇所可視化技術検証装置の開発  
(生産技術部 尾前 宏)

②耐圧強度を向上させたシラスバルーンの開発  
(地域資源部シラス研究開発室 袖山研一)

③シラス細骨材の加圧脱水ブリケット化による  
低コスト製造技術の開発  
(地域資源部シラス研究開発室 吉村幸雄)

>>>> 九州・沖縄産業技術オープンデー <<<<<

11月17日に、産業技術総合研究所九州センター(鳥栖市)において、九州・沖縄産業技術オープンデーが開催され、各方面から460名の参加がありました。

当センターからは、牟禮研究専門員が、「応力低減機構付与による圧造工具の革新的長寿命化」のテーマで、久保研究専門員が「県内企業との検査装置開発事例」のテーマでそれぞれ口頭発表をした他、「スギ板材を利用した新たな床構面の製品開発」、「静電気放電発生箇所検出システムの実用化に関する研究」、「シラス利用の新しい展

開」の3テーマについてパネル発表を行いました。



成果発表会の様子

>>>> 鹿児島県発明くふう展 <<<<<

10月29日~30日に、鹿児島市立科学館で鹿児島県発明くふう展の展示会と表彰式が行われました。277点の応募作品の中から、59点が一般展示され、特賞13点について表彰が行われました。

鹿児島県知事賞には次の3点が選ばれました。

【一般・発明考案の部】

「長期アルカリ性安定皮膜、および長期アルカリ性皮膜を用いた動物を飼育する建築物の防疫方法」  
株式会社福元技研 福元 茂 氏(鹿児島市)

【児童・発明考案の部】

「給水マシーン」

福石涼太さん(鹿児島市立本名小学校)

【児童・絵画の部】

「大地を見守るふしぎなUFO飛行船」  
横山晴樹さん(鹿児島少年少女発明クラブ)



表彰式

